

感染状況・医療提供体制の分析(4月11日公表)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細
➡



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (4月4日公表) 3月25日～3月31日	現在の数値 (4月11日公表) 4月1日～4月7日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	547人	407人	➡	<p>レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要</p> <p>定点当たり患者報告数は<u>4.85人</u>と減少。インフルエンザ患者数も減少(定点当2.75人)、インフルエンザ警報解除され、注意報に切り替わった。</p> <p>全国的にも岡山でも新型コロナ感染は減少傾向にはあるが、大きく変わらず。人の移動が多い時期は続くので、体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。</p> <p>医療機関への入院は継続しており、注意が必要。薬代などの公費負担は4月から撤廃され、様々な変化が医療現場ではあるが、ハイリスク患者の早期診断・治療は必要。</p>
	定点当たり数	6.51人	4.85人	➡		
	報告数に占める60歳以上の割合	31.3%	32.7%	➡		
	岡山市保健所	4.95人	2.64人	➡		
	倉敷市保健所	8.06人	7.44人	➡		
	備前保健所	5.33人	3.13人	➡		
	備中保健所	7.42人	5.92人	➡		
	備北保健所	10.50人	8.83人	➡		
	真庭保健所	6.33人	7.67人	➡		
	美作保健所	5.80人	3.60人	➡		

*医療提供体制については、病床数・重症者数の報告がなくなり、割愛しました。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。